

生物多様性専門部会について

1. 環境審議会生物多様性専門部会員

	氏名	所属等	生物多様性 専門部会	生物調査検討 委員会	環境審議会
識見を 有する者	大石 太郎	福岡工業大学社会環境学部 准教授			●
	鬼倉 徳雄	九州大学大学院農学研究院 准教授	●	●	●
	島岡 隆行	九州大学大学院工学研究院 教授			●
	薛 孝夫	元西日本短期大学 特任教授	★部会長	●	●
	谷本 潤	九州大学大学院総合理工学研究員 教授			●
	二渡 了	北九州市立大学国際環境工学部 教授			●
	嶺井 久勝	大牟田市自然環境調査研究専門委員	●	●	●
公共的 団体	崎村 泰道	福岡県広域森林組合	●		●
	清水 佳香	NPO法人エコけん 理事長			●
	中屋 允雄	古賀市環境市民会議（ぐりんぐりん古賀）	●	●	●
	水上 シゲ子	古賀市農業女性活動促進事業推進協議会	●		●
	三輪 素子	古賀市ほたるの会			●
公募	柴田 幸次	公募市民	●	●	●
	前野 早月	公募市民			●
	吉見 一郎	公募市民			●
福岡県	岩崎 高行	福岡県環境部自然環境課 課長	オブザーバー	●	
	須田 隆一	福岡県保健環境研究所環境生物課 課長	オブザーバー	●	

2. 古賀市の生物多様性地域戦略について

●イメージ

<p>★分かりやすく、親しみやすいもの</p> <p>「生物多様性」を含む環境問題を解決するためには、幼少期から身近な地域の自然について知り、愛着を持ってもらうことが重要である。</p> <p>小学生高学年にも理解できる程度の表現を使用し、分かりやすく、親しみやすい戦略としたい。</p>
<p>★市民の心に訴えかけるタイトルやキャッチフレーズ</p> <p>戦略を推進するためには、行政以外にも市民や事業者、市民団体、専門家など様々な主体による生物多様性の保全と持続可能な利用に関する取組が必要となる。</p> <p>「自分にできることからはじめよう」と感心を持ってもらえるようなタイトルやキャッチフレーズにより、手にとりたくなるような戦略としたい。</p>
<p>★古賀市の生物多様性を知ってもらうきっかけに</p> <p>私たち人間も含めた生き物は必ず他の生き物と関わりながら生きており、私たちの暮らしは生き物の恵みによって支えられている。</p> <p>古賀市に生息する生き物やその保全活動なども紹介し、古賀市の自然を身近に感じてもらうとともに、生き物の恵みを受け続けるためにできることを考えて行動するきっかけになるような戦略としたい。</p>

●構成等

構 成	<ol style="list-style-type: none"> 1. 古賀市現状・課題等の整理 2. めざしていく古賀市の将来像・将来像実現のための目標 (対象区域・目標・基本方針等の設定) 3. 目標達成のための施策 (施策・行動計画の立案と体系化) 4. 戦略の推進 (推進体制・進行管理の仕組みの検討)
計 画 期 間	平成 31 年度から 15 年間
対 象 区 域	古賀市全域

3. 今後のスケジュール（案）について

		平成 30 年度										平成 31 年度	
		5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
環境審議会	市長から環境審議会へ地域戦略策定について諮問 ※環境審議会に専門部会を設置	第1回専門部会 (将来像・目標決定)					第2回専門部会 (施策についての検討)		第3回専門部会 (施策についての検討)	第4回専門部会 (地域戦略(案)決定) ※専門部会から環境審議会へ報告	環境審議会から市長へ地域戦略策定について答申	環境審議会 (パブリックコメント結果確認)	地域戦略の推進
古賀市			関係機関との調整及び協議					地域戦略(案)作成		市民建産委員会へ報告		パブリックコメント実施	
				目標達成のための施策(案)作成								地域戦略策定	